



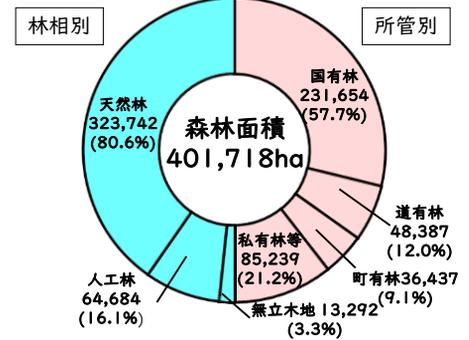
# 林業



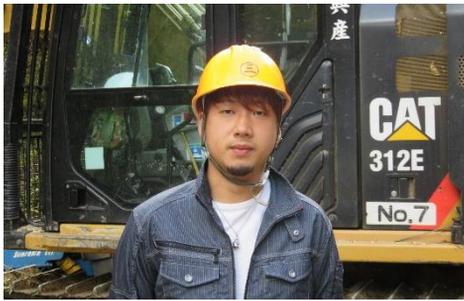
日高管内の面積に占める森林の割合は約84%で、全道の14総合振興局・振興局で1位になっており、全道の森林面積の約7%に当たります。更に、広葉樹の割合も多いなど豊富な森林資源を有しています。

また、管内で生産された材を地元で建築部材として利用する「地材地消」の取組や、建築材料としては使えない部分を発電や暖房用として使うなど、循環利用及び有効活用が進められています。

■所管・林相別森林面積  
(令和2年度北海道林業統計)



## 株式会社 三浦興産



### インタビュー

森林課 高木 杏さん (23)

勤続：6年目

出身：様似町 (浦河高校卒)

趣味：自動車



林業の仕事を選んだのはどうしてですか？

高校生の時は特にやりたい仕事があったというわけではありませんが、自分は事務仕事よりも、外で体を使っている仕事の方が向いていると思い、この林業の道に進みました。



木を切ったりするのって大変じゃないですか。

林業は機械化が進んでいて、機械の操作による作業が主となります。ゲームと同じようにレバーやボタンを操作して、木材を切断・運搬していきます。今の機械は、操縦席がキャビンになっているので、冷暖房もついていますよ。



危ないことはないですか。

機械を操作するために必要な資格取得や、安全な操作方法を仕事をするなかで学びます。また、当社は安全第一をモットーにしており、雨が降るなかでの作業など危険が伴うような日は作業は行いません。



## 高木さんの一日

6:30 現場近くの指定場所に集合し乗り合わせて現場へ  
7:00～ 勤務開始  
分担作業で伐採・加工・運搬  
※午前中1度休憩  
12:00～ 昼休み(昼食・休憩)  
13:00～ 分担作業で伐採・加工・運搬  
※午後1度休憩  
16:00 作業終了・後片付け  
16:30 勤務終了  
現場出発



仕事のやりがいを教えてください。

うちの職場は若い人が少ないので、同年代が居ないのは寂しいですが、その分、自分に期待されていると思います。木材を伐採した後は、植林もしているので、日高の森林を守る仕事にやりがいがあります。



この仕事をしていて、良かったことは何ですか。

10人くらいの班でのチームワークなので、社員間の連携は大事ですが、自然が相手の仕事なので、人間関係のストレスはあまり無いと思います。仕事で様々な植物を目にすることができ、キノコなどに詳しくなれました。



お休みの日は何をしていますか。

クルマが趣味なので、自家用車の整備をして楽しんでいます。また、地元なので高校時代の友達と遊ぶこともあります。



この仕事を考えている高校生にメッセージをお願いします。

事務仕事よりも体を動かして働きたい人に向いています。車両系建設機械や大型特殊などの資格も取得できますよ。一緒に日高のヤマを守っていきましょう！



## 会社の方から

代表取締役 **三浦 昌安さん**

勤続：13年目

出身：新ひだか町（旧三石町）

趣味：釣り

当社は国や自治体、個人所有の山林から木材を伐採して加工した丸太を販売しています。山林の各種手入れや山林の売買等も行っています。また、産業廃棄物処理の部門もあります。地域に根ざした会社を目指し、公共施設の草刈りなどボランティアも行っています。

日高の山林は面積が広いことから、今後も仕事の需要が沢山あり、当社も若い人材を募集しています。興味があれば、随時、現場見学にも対応するのでどうぞご連絡下さい。

## (株) 三浦興産

[所在地] 日高郡新ひだか町三石本桐193-8

[電話] 0146-34-2288

[事業内容] 造林、造材、素材生成、土木、解体、  
産業廃棄物処理・収集運搬

[設立] 1979年 [従業員数] 23名

[HP] <https://www.miurakousan.com/>





# 建設業



日高自動車道などの道づくり、沙流川の橋や二風谷のダムなど自然に立ち向かう現場、家や学校や病院をつくっている工事、いずれも建設の仕事です。建設の仕事は人々の暮らしを災害から守り、生活を今よりも便利に、人にも環境にもやさしい町の未来をつくることなのです。

日高管内の建設会社では、若手技術者の人材確保・育成とともに情報化時代に対応したIT化等最新技術および新技術導入に重点を置き日高地方の一層の発展を促進しています。



建設は「土木」と「建築」の2つの仕事に分けられます。

## 池田建設 株式会社



### インタビュー

工事管理部 技師 **坂本 翔基**さん (28)

勤続：10年目

出身：新ひだか町

趣味：バスケットボール、スノーボード  
ゲーム、アニメ、映画鑑賞



どうしてこの会社を選んだのですか。

父親が土木関係で自分もその分野に進もうと思いました。高校生の時は親元から離れて生活したいという気持ちがあったのですが、地元近くで、寮もあったのでこちらに決めました。進路の先生からも勧められました。



一人暮らしをしたい高校生は多いと思いますが、札幌とか東京に行きたいとは思わなかったのですか。

都会には憧れ等はありませんでしたが、車が運転できれば不便なことはいりません。今は結婚して子供も居るので、実家に子供の顔を見せに行くのにも1時間ほどで気軽に会いに行けます。バーベキューやキャンプなどアウトドアが趣味なら、都会よりも日高に住んでいた方が楽しめると思いますよ。



具体的にはどんな仕事をしているのですか。

入社当初は、仕事を覚えるのに体を動かす作業を中心に行いました。2年程してからは、現場技術員として先輩について、写真の取り方や測量方法などを学びました。今は、工事の進捗管理などの仕事をしています。



## 坂本さんの一日

7:30～ 朝礼・打合せ・体操  
7:45～ 現場作業開始(現場管理等)  
10:00～ 小休憩15分  
12:00～ 昼休憩(食事は自分で用意)  
13:00～ 現場作業開始(現場管理等)  
15:00～ 小休憩15分  
17:00 勤務終了 (繁忙期は19:00頃まで残業)



建設現場には、どのような感じの人がいますか。

現場には自社の社員や協力会社の作業員など様々な人がいますが、基本的には和気あいあいとしていますよ。年に2～3回会社で懇親会なども開催されるので、コミュニケーションを深め、協力して仕事を進めています。



建設業の職場環境はどうですか。

寮や社宅がありますし、休みに関しても4週間で6～8日の休みに加えて、有給休暇もとれるので一般的だと思います。繁忙期は残業もありますが、春先は少し時間があるので余暇を楽しむこともできると思います。



お休みの日はどのようなことをしていますか？

冬は友人とルスツなど、少し遠くにスノボを滑りに行くこともあります。



この仕事を考えている高校生にメッセージをお願いします。

デスクワークをこなして適度に体も動かしたいという人には、魅力ある仕事だと思います。自分がメインに関わった工事が完成してくると、目に見えてできあがってくるので、達成感も大きいですよ。



## 会社の方から

常務取締役 池田 厚志さん

勤続：8年目

出身：様似町

趣味：スポーツ観戦（競馬・野球）

当社は主に日高管内で国や自治体から発注される、道路や橋、学校や施設などの公共工事が中心で、個人住宅も建てています。災害時の緊急対応・復旧工事や除雪など地域の安全・安心を守る仕事や地域貢献活動も行っています。

若い人達には日高に残って欲しい、戻って欲しいという思いが強いので、地元の人を積極的に採用しています。地元日高のために働いて、やりがいや達成感を感じませんか。

## 池田建設（株）

〔所在地〕 様似郡様似町本町 3 丁目 53

〔電話〕 0146-36-3135

〔事業内容〕 土木・建築工事を専門とする建設会社

〔設立〕 1943年 〔従業員数〕 67名

〔HP〕 <http://ikedakensetu.com/>



HP





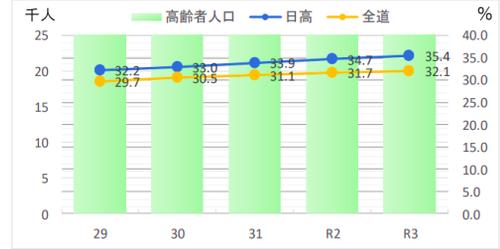
# 福祉事業



日高管内は高齢化が進行しており、65歳以上の高齢者は、約2万2千人（令和3年1月現在）となり約3人に1人が高齢者です。振興局ごとでは5番目で、全道平均を上回っています。高齢になっても住み慣れた地域で暮らせるように、各町では支援体制の構築や、認知症高齢者やその家族へのサポートを強化する取組みが進められています。

また、障がいのある人もない人も、ともに地域で暮らすことができるよう、様々な取組みが進められています。

■高齢者人口の推移と占める割合



## 社会福祉法人わらしべ会 障がい者支援施設 浦河わらしべ園



### インタビュー

生活支援員

**杉山 有沙**さん (22)

勤続：4年目 / 出身：浦河町  
趣味：バレーボール

生活支援員

**岩間 啓太**さん (27)

勤続：5年目 / 出身：浦河町  
趣味：探しているところ

生活支援員

**佐藤 詩音**さん (22)

勤続：4年目 / 出身：えりも町  
趣味：料理



どうしてこの会社を選んだのですか？

人の役に立つ仕事がしたかったので、高校生の時から授業やインターンシップ、ボランティアで福祉施設を訪問して決めました。

母が祖母の介護をしているのを見て、自分が同じ立場になったら、しっかり出来るようになりたいと思い福祉の仕事に決めました。



普段はどのような仕事をしているのですか？

入所者が暮らしていくためのサポートをしています。例えば、食事や入浴、排せつなどを手助けします。入所者が楽しく我が家と同じく暮らせるように季節ごとにイベントも実施しています。月に4回程度の夜勤があります。



介護って大変ではないですか？

知識や経験が無くても、最初は先輩がついて、1人で出来るようになるまで丁寧に指導してくれます。人と接する仕事なので、忍耐が必要な時もありますが、利用者がだんだんと心を開いてくれると、仕事が楽しくなります。「ありがとう」と直接感謝されるのが、この仕事の魅力です！



## 入所生活支援員の一日（早出勤務の日）

- 7:00 出勤  
・起床介助、朝食介助  
・居室掃除、シーツ交換、昼食準備、  
食堂への誘導
- 11:30～  
・昼食介助
- 12:30～ 昼休み（昼食）※交代制
- 13:30～  
・おむつ交換、入浴介助  
・水分補給、喫茶店準備
- 16:00 勤務終了

※各業務の合間に、パソコンでの入力作業を行います。



### 仕事でスキルアップできますか？

国家資格の介護福祉士の実務経験につながります。私たちも受験して資格取得を目指す予定です。それと、仕事を通してあきらめないで続けることや、気持ちの切り替えなど、社会人としてのスキルも身につくと思います。



### 職場環境はどうですか？

入所者に合わせて、夏は涼しく冬は暖かいところで働けます。食事は施設で提供される食事を食べることも出来ますよ。職員の距離も近くてアットホームな雰囲気、仲間と行事の打ち上げに行ったりしています。



### この仕事を考えている高校生にメッセージをお願いします。

興味がある人は、インターンシップや見学に来てもらうのが良いと思いますが、予備知識が無く入っても大丈夫です。人と関わるのが好きな人、人の役に立つ仕事をしたい人に来てもらいたいですね。



## 会社の方から

### 生活支援員・副主任 時田 富美子さん

勤続：12年目 出身：兵庫県 趣味：乗馬・水泳

当施設は、浦河町にある障がい者支援施設で、札幌と伊達市大滝に関連の施設があります。施設で行う行事は支援員らが自ら企画し、地元の高校の茶道部や吹奏楽局に来てもらうなど、施設利用者のみならず、地域の方々と交流する機会も多くあります。

仕事に関しては、お話しが得意ではなくても、コツコツと仕事に取り組める人であれば利用者の信頼を得ることもできますし、今は体力に自信が無くても、やっているうちに自然と体力がついてくるので、あまり心配しなくても大丈夫です。

## 社会福祉法人わらしべ会 障がい者支援施設 浦河わらしべ園

〔所在地〕 浦河郡浦河町西舎124-1

〔電話〕 0146-28-1801

〔事業内容〕 障がい者福祉事業

〔設立〕 1996年 〔従業員数〕 43名

〔HP〕 <https://www.warashibe-hokkaido.net/contents4.html>





# 水産業

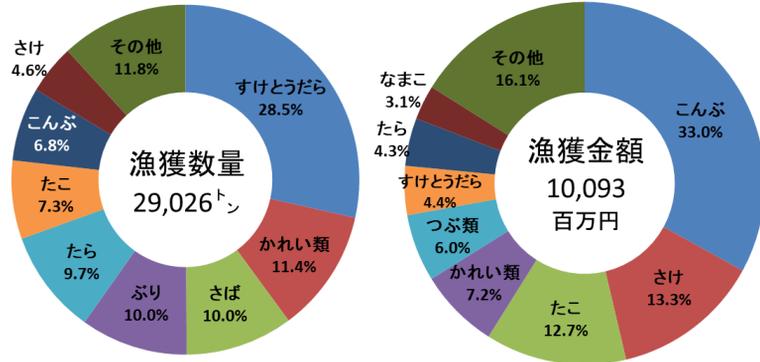


日高沖は、寒流と暖流が交差する好漁場で、一年を通じて様々な魚種が漁獲される豊かな海です。

令和3年の漁業生産は、生産量が約3万トン、生産額が約101億円となっており、全国的に有名な日高昆布や日本で最初のブランドサケ「銀聖」などが水揚げされています。

特に、近年漁獲量が増加傾向にあるブリは、安い値段で取引されていることから、付加価値向上を目的としたブランド化の動きが活発化しています。

令和3年漁業生産状況



## (有)銅谷漁業 (つぶ籠、かに籠、こんぶ漁業)

### インタビュー 漁船乗組員

千葉 海星 さん (19)

勤続：1年目 出身：神奈川県  
趣味：ゲーム、音楽を聴くこと



漁師の仕事を選んだのはどうしてですか？

趣味を楽しむため、自分の時間が確保できる仕事をしたいと思っていました。従兄弟が北海道で漁師になったことがきっかけで、興味を持ち、比較的自由な時間がつくれることを聞いて漁師になろうと決めました。あとは筋肉にも憧れがあって、ムキムキになりたいとも思っていました。

神奈川県出身で日高に縁がなさそうですが。。

正直、日高という地域は知らなかったのですが、本州の友達が日高に移住してきて、今では意外と身近に感じています。寒さだけが未だに慣れません(汗)。

船酔いはしますか？

めちゃくちゃします！酔い止めは欠かせませんでした(笑)でも、不思議と慣れるもので、船に乗って2ヶ月半程度ですが、今はもう全然酔いません。

## 千葉さんの一日(沖作業がある日)

- 4:25~ 集合、出港準備
  - 4:40~ 出港、沖作業
  - 12:00~ 帰港、出荷作業
  - 13:00~ 勤務終了、昼食
- ※移動・作業途中で適宜交代で休憩

親方の家でご飯を食べさせてもらうこともあります



沖作業がない日は漁具の手入れなどをします



漁師の現場には、どのような感じの人がいますか。

見た目は怖い人も正直いますが(笑)、皆さん優しい人ばかりです。乗組員の先輩も、沖で船が揺れる中、丁寧に教えてくれます。



この仕事のやりがいや魅力を教えてください。

やっぱり魚が獲れた時は嬉しいですね。船に乗っているみんなで喜びを分かち合えるのでチームのような感覚です。また、獲れたばかりの新鮮な水産物が食べられるのも魅力の一つです。まだ知らない魚も多いですが、どれもとても美味しいです。



お休みの日はどのようなことをしていますか？

趣味のゲームや音楽を楽しんでいます。



この仕事を考えている高校生にメッセージをお願いします。

知識ゼロで体力がなくても新米漁師としてやっているのだから、やる気があれば出来る仕事だと思います。私と一緒にマッスル漁師目指しませんか!?



## 船の親方(えりもつぶ籠部会長)から (有)銅谷漁業 銅谷 虎二さん

漁師歴：30年以上  
出身：えりも町  
趣味：バレー

漁師に関する知識がなくても、積極性があれば出来る仕事だと思います。もちろん危険が伴う仕事で楽ではありませんが、魚が獲れたときの高揚感など得られるものも多いと思います。

千葉君の他にも他の地域から来て漁師になって結婚した人もいますし、日高の漁師という仕事に興味を持っていただければ幸いです。



令和4年度 地元就業促進支援事業  
『北海道日高 地元しごと魅力発見Book』

発行 北海道日高振興局産業振興部商工労働観光課

電話 0146-22-9282

FAX 0146-22-7517

H P <https://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp>

